

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

合同会社10decades

取組概要

取組名：曾我梅林を 100 年後に残すための新たななりわいづくり
実施地域：神奈川県小田原市 曾我梅林エリア
アクティビティ種別：①都市住民等の通いによる農山漁村への関与
取組形態：☒直接的貢献 ☐間接的貢献
取組実施日・期間：2022 年 4 月～2026 年 6 月

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題

小田原は古くから梅とのゆかりが深い地域である。中でも曾我梅林は関東三大梅林の一つに数えられ、県内最大の梅の生産量を誇るだけでなく、多くの観光客も訪れる場所であり、農業と観光の両面で地域の重要な資源である。

一方で、梅林の衰退が懸念されている。高齢化による就農人口の減少と耕作放棄地の増加、地域経済の停滞、新規就農者の不足等がその要因である。本取組では、曾我梅林を 100 年後も豊かな文化と自然が息づく里山として残すため、都市部から近いという立地の強みを生かしながら、循環型農法と複数事業を組み合わせ、営農の継続、新規就農者の定着、都市住民の援農参加を促進する。

インプット

- ✓ 農地：耕作梅林 6 反
- ✓ 曾我梅林の梅・規格外品や未活用食材：規格外梅 300kg
- ✓ 空き家を活用した拠点：古民家 1 軒
- ✓ コミュニティ運営に協力いただける都市部住民：7 名
- ✓ 取組に協力いただける地域農家数：7 名

アクティビティ

- ✓ 循環型農法への転換と営農効率化：6 反（2022～）
- ✓ 規格外梅を活用した商品開発：LFP2024 にて 8 商品開発
- ✓ 古民家拠点の整備と活用（農泊/企業研修/地域交流）：古民家 1 軒
- ✓ 体験型プログラムの企画/運営（食育/農業体験/学びの場）：体験コンテンツ 100 種企画/食育プログラム 5 回延べ 70 家族参加/学会誘致 3 回（2024～）
- ✓ 都市住民の援農参加促進：コミュニティ運営（2022～）

今後の展望

- ✓ 古民家を宿泊可能な拠点としてハード整備を行い、宿泊を伴う企業研修や農泊を実施し新たななりわいを創出するとともに、お試し農業ショートステイ、地域農家との交流促進などによるさらなる援農人口/新規就農希望者の創出を目指す。